

2023年 2月 12日 《 聖 餐 式 》

# 主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②松岡 清枝姉

賛 美 聖歌430番 ~アイ・ワーシップ・ユー~

ヤベツの祈り

聖書朗読 出エジプト記34章5~10節

特別映像 中山栄嗣&BlessingTOKYO

メッセージ 「主よ、私たちと一緒に行ってください！」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番 ~アメイジング・グレイス~

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 賛美 「主イエス神の愛」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆  
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。今週も主の守りをお祈りいたします!

☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。◎木曜祈禱会：①午前10時半、

②夜7時半（大和祈禱会ライブ映像）。○準備祈禱会：土曜夜8時。

★木曜午後2時～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集會が行われます。

☆来週の日曜礼拝も4回行います。（司会：石井秀人兄／祈禱：白川達男兄）

☆一年に一回聖書を完読できる! *Bible Reading Plan* [2/12- /19]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	出エジプト記 36-38	39-40	レビ記 1-4	5-7	8-9	10-12	13-14	15-17
新約								
チェック	○○○	○○	○○○○	○○○	○○	○○○	○○	○○○

## 「主よ、私たちと一緒に行ってください！」

～200万人の右も左も分からない人々と共に旅をする～

モーセは言いました。「あなたがいっしょでなければ、この場所から一歩でも動くのを許さないでください。あなたが共にいてくださらなければ、私とこの民があなたのお心になれていること、また、地上の他の民とは違うことがどうしてわかりましょう。」「いいだろう。あなたの言うとおりにしよう。確かにわたしはあなたに目をかけている。あなたを友のように思っている。」それからモーセは、神の栄光を見させていただきたいと願いました。主は答えました。「わたしが与えるあらゆる良いものを、あなたに見せよう。また、わたしの名によってはっきり宣言しよう。わたしは、自分がそうしようと思った者に恵みを与え、あわれみを与える。 出エジプト記33章15-19節 [リビングバイブル]

モーセは大いなる働きをしました。強い国エジプトから、奴隷としてこき使っていたイスラエルの民を奪い取るかのようにして出発させたというだけでも、凄い働きをしたのに、いざ、紅海も二つに分けてまで大きな御業を行ったにも関わらず、右も左も分からない約200万人もいる民を食料も水もない荒野を歩かせ続けて、進んで行くことがどれだけ困難な旅だったか…。食料がなければ、天からのパンであるマナを与え、肉が食べたければ毎晩のようにうずらを飛んで来させて食料として与えました。また、のどが渇き、水が欲しいと文句を言ったら、岩から止めどもなく溢れるほどの水を与えられて飲まることができました。それらはもちろん天地万物を造られた神様がお与えになったものでしたが、そんな至れり尽くせりの状況にもかかわらず、彼らの不平不満は尽きることはありませんでした。そして、その苦情引受人のようにしてモーセは民の訴えを聞き、神様に求め続けていきました。彼の精神はどうなっていたのでしょうか。本当に頭が下がることばかりです。長野県の人口が約200万人と言われますから、阿部知事のような立場がモーセだったのかもしれませんが。それをこれから40年にも渡って果たし続けるのですから、本当に大変な苦労があったに違いありません。

そんなモーセが必死になって訴えたのが、今回の主への訴えでした。民の不平に対してではありません、最も大きなことは、主ご自身がこの200万人の民を導いて下さらなければならないという訴えでした。モーセははっきりと自覚していました。この大いなる群衆、わがままな民、頑固な民を自分では決して導くことはできない。神である主ご自身が導いて下さらなければ一歩たりとも、前に進むことはできないということを自覚していました。一度は主に捨てられた民でしたが、モーセの必死な執り成しによって、もう一度、主が牧者となって導いてくださることとなりました。モーセは40年間の羊飼いの生活を通して群れを導く大変さを理解したのかもしれませんが。モーセも完全な人物ではありませんでしたが、だからこそ、神であるお方を常に恐れて、必死に仕えた人物であったと言えます。私たちがまず主を恐れて、主を心から礼拝する礼拝者とならなければなりません。後は主が豊かに導いてくださるのです！